

海外安全対策情報 平成28年度第1四半期（4～6月）

1. 治安情勢・一般犯罪の傾向

電話詐欺被害の報告が、シンガポール国内で400件程度報告されています。中国の銀行員を名乗る者から、被架電者のIDが旅券や武器の密輸に利用されていると電話があり、その後中国の税関や警察を名乗る者から新たに電話があり、氏名、IDナンバー、住所、口座番号等の個人情報を聞き出される手口となっております。また、法的手段をとることや中国への送金を求められる事例もあり、被害額はS\$100万以上にのぼっています。

2. 殺人、強盗等凶悪犯罪の事例

殺人、強盗などの凶悪犯罪について、邦人被害の事件は認知していません。

3. テロ・爆弾テロ事件発生状況

(1) 当地におけるテロ・爆弾事件

テロ・爆弾事件の発生は確認されていません。

(2) 国内治安法によるバングラデシュ人8名の拘束

4月に、ISB (Islamic State in Bangladesh) 構成員8名が国内治安法により拘束されました。同組織は、武力を用いてバングラデシュ政府を転覆し、バングラデシュにイスラム国家を樹立することを目的としていたとされています。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人が何らかの誘拐・脅迫事件に巻き込まれたとの情報は把握していません。